

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科					
科目名称	教育実習Ⅱ				授業形態	実習				
科目コード	750111	単位数	2単位	配当学年	4	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	河野 康男、宮内 孝、後藤 吉道							ICT活 用	○	
授業概要	<p>本実習は、小学校における教育の実際について体験的・主体的に学ぶことを目的としています(1~4)。 大学において学んだ理論や技術を実際の場で実践し、小学校教諭として必要とされる資質・能力・技術の基礎基本を身に付けるとともに、小学校教育を学ぶ者としての課題意識を明確にします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもと小学校教育について実践的に学ぶ。 2. 既習の教科全体の知識・技能を基礎とし、これらを総合的に実践する応用力を養う。 3. 学習課題を発見するとともに、理論的に学んだことを実践的に確かめる。 4. 小学校教育への意欲と関心を高め、教師としての意志と適性を確認する。 									
関連する科目	事前に「教育実習Ⅱ事前事後指導(小)」を受講しておくこと。									
授業の進め方 と方法	4年次の5月~6月に5日間、11月に10日間、配属校で実施します。原則として観察・参加実習(前半)を経て、指導実習(後半)を行います。指導実習では、まず部分実習(朝の会や帰りの会、授業など)を経験し、実習最終段階で研究授業等を行います。									
授業計画	実習時は、毎日、実習日誌を記載し、考察を行います。									
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもに対する理解を深めることができる。 2. 小学校教諭の職務内容を理解することができる。 3. 小学校教諭としての基本的な保育技術を習得することができる。 4. 小学校の果たしている役割や機能、運営について理解することができる。 【知識・技能の育成】 5. 小学校教諭としての職業倫理および職責を自覚することができる。 【汎用的技能の育成】 【態度・志向性の育成】 									
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)									
授業時間外学習【予習】	実習に向けて、事前準備を各自積極的に取り組んでください。									
授業時間外学習【復習】	実習後は、省察を通して保育者としての課題を明確にし、今後の学習につなげてください。									
課題に対する フィードバック	実習日誌は評価後、助言を付して実習校より返却されます。									
評価方法・基準	本学の教育実習評価単位認定方法に照らした実習校の総合評価 85点 実習日誌 15点									
テキスト	「実習の手引き」南九州大学									
参考書	必要に応じて図書、資料を紹介します。									
備考										